

新着図書からおすすめの5冊

毎週火曜日は、新着図書の配架日です。本日5月27日（火曜日）の新着図書の中からおすすめの本を紹介します。インターネット予約・貸出は、6月3日（火曜日）からです。

『いくつになっても「いきいきとした自分」でいられる方法』

長谷部 葉子／著、マガジンハウス／刊、請求記号：159/H,35

内容：「いきいきとした自分」でいられるということは「生きる」を全うし、なりたい「大人」へ軌道修正すること。そのために大事な、「大人」としてのコミュニケーションのとり方を解説する。「子どもの心が聞こえますか?」の続編。

著者紹介：東京都出身。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了。同大学環境情報学部准教授。コンゴ大学客員教授。著書に「今、ここを真剣に生きていますか?」など。

『英語で日本紹介ハンドブック』

松本 美江／著、アルク／刊、請求記号：302.1/Ma,81

内容：通訳ガイド歴30年の著者が、外国人が最も興味と疑問を持つ日本と日本人に関する事柄を、英語と日本語で紹介。毎日の食事から神道と仏教、日本語の起源、アニメーション、世界遺産まで、英語で正しく答えるワザを伝授する。

『この「魔法のメガネ」で、子どもの心が見えてくる』

七田 厚 ほか／著、学研パブリッシング／刊、請求記号：379.9/Sh,24

内容：パパにも協力してもらおうには? 仕事が忙しいママの愛情、どう伝える? 子育てに悩むお母さんに向けて、しちだ・教育研究所代表の七田厚が子育てのヒントを伝授する。心理カウンセラー・澤谷鑛の提言も掲載。

著者紹介：1963年島根県生まれ。七田眞の次男。(株)しちだ・教育研究所代表取締役社長。

『安眠本』

須田 諭一／著、メトロポリタンプレス／刊、請求記号：498.3/A,49

内容：ストレスを解消して、不眠を元から断つ! ストレスがたまる理由とその解消方法や、ストレスを生む人間関係のコントロール法、睡眠環境の改善方法を紹介する。「安眠のための2週間実践プログラム」も掲載。

著者紹介：1959年生まれ。大学進学予備校職員を経てフリーライター。主な編著書に「子どもと親のための心の相談室」「おとなになって読むアンデルセン」など。

『「ななつ星」物語』

一志 治夫／著、小学館／刊、請求記号：686.2/ I,85

内容：日本初のクルーズトレイン「ななつ星in九州」は、その豪華さから想像もできないほど開発には苦難がともなった。「九州を元気にする」列車にかけた人々の熱き想いと挑戦、夢を描く渾身のノンフィクション。

著者紹介：1956年長野県生まれ。『現代』記者等を経て、ノンフィクション作家に。「狂気の左サイドバック」で第1回小学館ノンフィクション大賞受賞。

佐賀県立図書館 〒840-0041 佐賀県佐賀市城内二丁目1-41

Tel 0952-24-2900 Fax 0952-25-7049 E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp